

1. 遺跡名 紅葉ヶ丘遺跡（もみじがおか）

2. 所在地 横浜市西区紅葉ヶ丘

3. 時代 縄文時代（草創期～後期）
弥生時代終末～古墳時代初頭
近世

4. 調査概要

紅葉ヶ丘遺跡は、JR根岸線桜木町駅の北西約0.5kmに位置し、海岸に面した舌状台地上に立地しています。県立青少年センターの改修工事に伴い、昨年度発掘調査が行われました。

縄文時代の集石、炉穴、土坑（どこう）、弥生時代終末～古墳時代初頭の竪穴住居などがみつかっています。また、県立青少年センター一帯は、幕末に、神奈川奉行所が設置された場所にあたります。関連する遺構はみつかっていませんが、ほぼ同じ頃と推定される陶磁器類が多数出土しました。



縄文時代集石調査状況



第1号竖穴住居址